

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

交流推進課（内線：7 1 2 2）

1 目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取県吉林省友好交流 15 周年記念事業	7,155	0	7,155				7,155	
トータルコスト	9, 6 4 1 千円 （前年度：0 千円）							
従事する職員数	正職員：0. 3 0 人							
主な業務内容	事業の企画・立案、吉林省政府等との連絡調整、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、出張時の随行、通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
鳥取県吉林省友好交流 1 5 周年を契機とした両県の一層の友好促進及び県民への国際理解を図るため、各々の地域で開催される大規模イベントの機会をとらえ、記念事業を実施。								
2 平成 2 1 年度事業費								
(1) 事業費 7, 1 5 5 千円								
(2) 事業内容								
① 吉林省における友好交流 1 5 周年記念事業								
ア 時期 9 月ごろ								
イ 場所 吉林省								
ウ 内容 吉林省にて開催される北東アジア投資貿易博覧会にて例年行われる県内企業の出展ブースに加えて								
・鳥取県観光展								
・鳥取県の紹介、吉林省との交流の歩み展								
・鳥取県の工芸品展示								
を実施。また、同事業にあわせ鳥取県から青少年芸能団および行政団を派遣。								
② 鳥取県における友好交流 1 5 周年記念事業								
ア 時期 1 0 月ごろ								
イ 場所 鳥取県								
ウ 内容 鳥取県で開催される「日本のまつり 2 0 0 9」にあわせ吉林省から省長ほか訪問団を受入れ、記念式典等を鳥取県にて開催。								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7122）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)ロシア沿海地方における「鳥取週間」事業	3,991	0	3,991				3,991	
トータルコスト	8,134千円（前年度：0千円）							
従事する職員数	正職員：0.50人							
主な業務内容	事業の企画・立案、ロシア沿海地方政府等との連絡調整、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、出張時の随行、通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
<p>これまで友好交流を行ってきたロシア沿海地方において、青少年交流（芸能団の派遣）、パネル巡回展、物産展（商工労働部対応）などを「鳥取週間」と銘打って開催することで、沿海地方における本県の認知度を高め、交流の促進、物流の促進、観光客の誘客等につなげる。</p>								
2 平成21年度事業費								
(1) 事業費 3,991千円								
(2) 事業内容								
① 期 間 9月の1週間程度（予定）*パネル巡回展は1ヶ月程度								
② 場 所 沿海地方ウラジオストク市								
③ 内 容								
ア 鳥取県紹介パネル展								
※パネル等の展示により、鳥取県の観光地や物産、鳥取県と沿海地方との交流について紹介								
イ 鳥取県の物産展にあわせ、観光PR用のブースを現地の小売店に設置								
ウ ウラジオストク総領事館の協力の下に鳥取県食材を利用したレセプションの開催								
エ 青少年による芸能団の派遣								
オ ロシア沿海地方における「鳥取週間」参加団の派遣								
事業の実施に併せ、民間の交流団体等とも連携し、訪問団を派遣								
カ その他								
・沿海地方での「鳥取週間」広報								
※鳥取県がポスター等の広報資料を作成し、頒布								
・事前協議団の派遣								
7月に事前調整のための職員を派遣								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

2項 環境衛生費

環境立県推進課 (内線：7205)

4目 環境保全費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 北東アジア環境保護機関実務者協議会参加事業	6,693	0	6,693				6,693	
トータルコスト	10,007千円 (前年度 0千円)							
従事する職員数	正職員：0.4人							
主な業務内容	国際会議の開催、国際会議への参加							
事業内容の説明								
<p>1 目的</p> <p>平成19年10月に本県で開催した第12回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットにおいて採択された「環境交流宣言」の合意事項を実現し、サミット参加地域の持続的発展のため極めて重要な環境問題について、各地域の連携した具体的な取組を進める。</p> <p>2 事業の概要</p> <p>北東アジア地域において共通する環境問題について、情報共有及び研究に関するネットワークづくりの進め方を検討していく実務者協議会、専門部会に行政、大学、環境団体等を派遣する。</p>								
区 分				内 容				
実務者協議会幹事会 開催時期：H21.9頃 開催場所：モンゴル中央県				<ul style="list-style-type: none"> 各国の環境施策に関する情報交換 協議会、各部会の進行管理及び開催概要のサミットへの報告 				
専 門 部 会	砂漠化防止・黄砂部会 (鳥取県担当) 開催時期：H21.7頃 開催場所：鳥取県西部			<ul style="list-style-type: none"> 各種情報交換の実施 黄砂モニタリングの実施について 砂漠化防止技術について 				
	ラムサール・渡り鳥部会 (江原道担当) 開催時期：H21.7頃 開始場所：韓国江原道			<ul style="list-style-type: none"> 内水面、河川の水質浄化について 貴重種等生態系の保護について 賢明利用について 渡りルート of 解明について 				
	水産部会 (担当未定)			<ul style="list-style-type: none"> 海洋生物資源の保護について 				

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

3目 図書館費

図書館（電話：0857-26-8155）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	財産収入	その他	一般財源	
(新) 環日本海交流室開室15周年記念事業	634	0	634		25		609	

トータルコスト 1,463千円（前年度：0千円）

従事する職員数 正職員：0.1人

主な業務内容 ロシアおよび環日本海諸国関係の資料・情報提供
冊子「環日本海交流のあゆみ」（講演記録集）の刊行
15周年記念講演会等

事業内容の説明

1 事業の概要

環日本海諸国（特にロシア）に対する県民の興味関心を高め、貨客船を利用した交流へつなげる基盤作りを行う。また、今まで開催した講演会・講座の内容を冊子にまとめ、県内図書館・学校へ配布し、環日本海諸国、地域の文化・歴史等に関する相互理解を深める。

2 事業費

（単位：千円）

区分	予算額	事業内容
ロシアおよび環日本海諸国関係の資料・情報提供	111	①観光パンフレット、旅行ガイドブックの収集、展示。 ②県民にロシア（ウラジオストク）をはじめとする環日本海地域をパネル紹介。
冊子「環日本海交流のあゆみ」（講演記録集）の刊行	456	①平成14年度から開催している環日本海交流文化講演会及び連続講座の記録をまとめ、冊子として刊行、県内の図書館、県立学校等へ配布。
15周年記念講演会	67	今までの活動を総括し、さらに交流を深める助けとすることを目的とする講演会を開催する。 ①講演Ⅰ：『新しい環日本海交流 ～民間交流を中心にして～』 講師：名古屋大学大学院教授 池内 敏（いけうち さとし）氏 講演Ⅱ：「鳥取県の進める環日本海交流」 講師：鳥取県知事 平井伸治 ②報告：『環日本海交流室15周年の歩み－総括と展望－』 報告者：県立図書館の専門職員

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

青少年・文教課（内線：7814）

2目 計画調査費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
北東アジア学術交流支援事業	4,000	4,495	△495				4,000	
トータルコスト	6,486千円（前年度6,322千円）							
従事する職員数	正職員：0.3人							
主な業務内容	研究計画書の審査及び研究費の支払い							
事業内容の説明								
<p>1 事業の概要</p> <p>北東アジア地域の大学間の学術交流を活性化し、鳥取県を含めた同地域の長期的な共同発展を推進するため、県内高等教育機関等に共同の調査研究提案を公募し、委託研究を行う。</p>								
<p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 対象機関 県内高等教育機関、(財)とっとり政策総合研究センター</p> <p>(2) 経費内訳 研究委託費：4,000千円（2,000千円/件×2件）</p> <p style="padding-left: 40px;">（対象経費 研究に要する経費（人件費、旅費、消耗品費等））</p>								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

交流推進課（内線：7240）

1 目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	2,514	2,727	△ 213				2,514	
トータルコスト	5,000千円（前年度：5,772千円）							
従事する職員数	正職員：0.30人							
主な業務内容	会議参加に係る企画・立案、開催地域・関係部署等との連絡調整、資料作成・各種翻訳、随行通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
<p>モンゴル中央県で開催される「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」及びその準備会議である「実務代表者会議」へ鳥取県代表団を派遣する。</p>								
2 平成21年度事業費								
(1) 事業費 2,514千円								
(2) 北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット								
ア 時期 7月頃（予定）								
イ 場所 モンゴル中央県								
(3) 実務代表者会議								
ア 時期 5月頃（予定）								
イ 場所 モンゴル中央県								
ウ 内容 サミット開催にあたり、実務担当者が開催地域で事前協議を行う。								
<p>※ 北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットの開催に合わせて、以下の事業が開催される見込み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北東アジア地方政府サミット美術作品展示会 ・マスコミ代表者会議 等 								
<p><参考>北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットの概要</p> <p>友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県及び鳥取県の首長が一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄を話し合うため、1994年から各地域持ち回りで開催。（本県では、1995年11月、1997年8月、2000年11月、2007年10月に開催）</p> <p>サミットの合意内容に基づき、経済協議会、環境フォーラム、観光促進協議会、取引商談会、美術作品展示会、大学教授協議会、マスコミ代表者会議等を実施してきた。</p>								
<p>※これまでの主な成果</p> <p>(1) 幅広い分野での多地域間交流の推進 経済、観光、青少年、文化芸術、学術・教育等、多様な分野で地域間交流を実現</p> <p>(2) 大規模イベント等への参加協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1997年 山陰夢みなと博覧会（鳥取県） ・1997年 極東国際博覧会（ロシア沿海地方） ・1999年 江原道国際観光博覧会（韓国江原道） ・2000年 東アジア地方政府観光フォーラム【EATOF】（韓国江原道） ・2002年 国民文化祭（鳥取県） ・2004年 東アジア地方政府観光フォーラム【EATOF】（鳥取県） ・2005年 全国生涯学習フェスティバル（鳥取県） ・2009年 日本のまつり2009（鳥取県） 								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

小中学校課 (内線：7915)

4目 教育連絡調整費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
環日本海教育交流推進事業	4,203	4,713	△510				4,203	
トータルコスト	8,346千円 (前年度8,473千円)							
従事する職員数	正職員：0.50人							
主な業務内容	交流事業の企画立案・連絡調整							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
鳥取県と韓国(江原道)との教員及び児童生徒の交流事業を実施することにより、教員及び児童生徒の識見を広め、国際感覚の育成を図る。								
2 事業費 (単位：千円)								
区分	予算額	事業内容						
教員交流事業(派遣)	1,444	鳥取県の教員を韓国江原道に派遣し、教育問題についての意見交換、情報交換などを行う。 ○本県教員10名を派遣予定						
児童生徒交流事業(受入)	2,759	鳥取県の児童生徒と、韓国江原道の児童生徒との交流を行う。 ○韓国江原道の児童生徒21名及び引率4名の計25名を受入予定						

平成 21 年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

図書館（電話：0857-26-8155）

3目 図書館費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
環日本海図書館交流事業	12,157	11,742	415			諸収入 36	12,121	
トータルコスト	17,128千円（前年度：15,965千円）							
従事する職員数	正職員：0.6人、非常勤職員：2.00人							
主な業務内容	環日本海交流関係各事業の実施、環日本海交流室カウンターにおける利用者対応等							

事業内容の説明

1 事業の概要

環日本海諸国（韓国・中国・ロシア）の原書やその地域について記述された日本語図書の収集・提供を行なうとともに、「図書交換等に関する協定」を具体化するための様々な事業を行い、鳥取県（県民）と環日本海諸国との交流を促進する。また、多文化サービスの提供・充実に努める。

2 事業費

（単位：千円）

区分	予算額	事業内容
環日本海諸国との図書交換	871	○韓国、中国、ロシアの3図書館とそれぞれ年60冊程度交換
環日本海交流室の図書整備	3,747	○図書500冊、雑誌30種、新聞9種購入、資料調査、研修等
環日本海交流室担当職員の配置	6,795	○担当職員2名配置
環日本海交流室連続講座等の開催	624	○連続講座を県内2箇所各3回
環日本海交流実施校への語学・歴史・文化等学習支援	120	○翻訳絵本の読み聞かせ等

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費
2 項 企画費
2 目 計画調査費

文化政策課 (内線 : 7 8 4 3)
(単位 : 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
国際文化交流事業	12,662	10,638	2,024				12,662	
トータルコスト	19,290千円 (前年度19,155千円)							
従事する職員数	正職員 : 0.8人							
主な業務内容	派遣団体への経費助成、関係者との連絡調整、派遣に係る各種調整・支援、派遣団随 行、出品作品の輸送・展示等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
韓国江原道をはじめとする環日本海諸国と、青少年及び県内文化団体の芸術文化交流を行うことで、 本県の文化芸術を発信するとともに、相互理解と参加団体の意欲及び技術の向上を図る。								
2 平成 2 1 年度事業費								
区 分	事業費	内 容						
鳥取県文化団体連 合会国際交流支援 事業	4,950	鳥取県文化団体連合会の加盟団体が、韓国江原道等の文化団体 と交流を行う事業に対して助成し、芸術・文化を通じた国際理解 及び文化交流を促進する。(補助率1/2)						
		第2回鳥取県・ 台中県書道交流 展	実施主体 開 催 地 派遣人数	鳥取県書道連合会 台湾台中県 5名				
		第6回鳥取県・ 韓国江原道写真 交流事業	実施主体 開 催 地 派遣人数	鳥取県写真家連盟 鳥取県 5名程度				
		第7回鳥取県・ 韓国江原道交流 美術展	実施主体 開 催 地 派遣人数	鳥取県美術家協会 鳥取県 5名程度				
		鳥取県・韓国江 原道オペラ交流 事業	実施主体 開 催 地 派遣人数	鳥取オペラ協会 韓国江原道 5名程度				
国際文化交流事業 (青少年による文 化交流)	5,929	韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典」及び台湾 台中県で開催される「台中大甲媽祖国際観光フェスティバル」に 本県の青少年を派遣し、伝統芸能等を披露するとともに各地域の 青少年と交流し相互理解を図る。						
		江陵国際 青少年芸 術祝典	開催時期 開 催 地 参 加 者 派遣人員	8月1日(土)～8月4日(火) 韓国江原道江陵市鏡浦海水浴場 世界10カ国20都市の青少年 県内高校の伝統芸能活動クラブ16名				
		台中大甲 媽祖国際 観光フェスティ バル	開催時期 開 催 地 参 加 者 派遣人員	3月下旬～4月中旬 台湾台中県内大甲鎮瀾宮ほか各箇所 世界各地の文化芸術団体等 県内高校の伝統芸能活動クラブ10名				
国際文化交流事業 (北東アジア地方 政府サミット美術 作品展示会)	1,783	第14回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットと 併催される第12回北東アジア地方政府サミット美術作品展示会 に美術作品を出品するとともに、代表団を派遣し、各地域の美術 家との交流を促進する。						
		開催時期	平成21年度サミット開催時					
		開 催 地	モンゴル中央県(詳細は未定)					
		参 加 国	鳥取県、韓国江原道、中国吉林省、モンゴル中 央県、ロシア沿海地方					
		内 容 (予定)	①美術作品の出展 分 野 : 洋画・伝統画、書道、写真、版画 出展数 : 各地域15点(合計75点) ②代表団の派遣 人 数 : 4名(美術家3名、行政職員1名) 期 間 : 6泊7日					

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7079）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
韓国交流推進費	5,308	5,683	△ 375				5,308	
トータルコスト	23,535千円（前年度：24,333千円）							
従事する職員数	正職員：2.20人							
主な業務内容	韓国江原道との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、来県者への随行、通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
鳥取県及び江原道職員の相互派遣等を通じた様々な分野における情報交換等を行うとともに、琴浦町の日韓友好資料館の展示運営に対して支援を行う。								
2 平成21年度事業費								
(1) 事業費 5,308千円								
(2) 事業内容								
①江原道との職員の相互派遣や交流協議団の相互派遣等								
②日韓友好資料館企画運営委員会への助成								
琴浦町が設置している日韓友好資料館の企画・運営に係る経費への助成								

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

交流推進課（内線：7 1 2 2）

1 目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ロシア沿海地方交流推進事業	1,557	1,836	△ 279				1,557	
トータルコスト	6, 5 2 8 千円 （前年度：3, 7 3 9 千円）							
従事する職員数	正職員：0. 6 0 人							
主な業務内容	ロシア沿海地方との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、来県者への随行、通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
ロシア沿海地方との交流を推進するため、スポーツ芸術等を通じた交流及び県民向けのロシアに関する研修事業を実施するための経費								
2 平成 2 1 年度事業費								
(1) 事業費 1, 5 5 7 千円								
(2) 事業内容								
① 青少年交流団（剣道、バドミントン、サッカー等）の派遣								
ア 時期 8 月ごろ 1 週間程度（予定）								
イ 交流団 選手等 1 2 名								
ウ 内容 青少年交流、意見交換会、視察等								
②（新）「ロシアまるわかり講座」の実施								
ア 時期 月 1 回程度（予定）								
イ 内容 ロシア語会話、経済状況、食文化、マナー等の講座を実施予定								

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

交流推進課（内線：7079）

1 目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
中国交流推進事業	3,558	3,325	233				3,558	
トータルコスト	9,358千円（前年度：10,937千円）							
従事する職員数	正職員：0.70人							
主な業務内容	中国（河北省・吉林省）との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、来県者への随行、通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要 中国河北省・吉林省との交流を推進するため、子ども卓球交流団の派遣、交流協議団の派遣等を行うための経費								
2 平成21年度事業費								
（1）事業費 3,558千円								
（2）事業内容								
①子ども卓球交流団の派遣								
ア 時期 夏休みまたは冬休み期間の6日間（予定）								
イ 交流団 選手等 8名								
②交流協議団の派遣								
ア 時期 6月の6日間（予定）								
イ 人数 3名程度								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7122）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
モンゴル中央県交流推進事業	1,375	1,437	△ 62				1,375	
トータルコスト	5,518千円（前年度：3,721千円）							
従事する職員数	正職員：0.50人							
主な業務内容	モンゴル中央県との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、来県者への随行、通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
モンゴル中央県との交流を推進するため、交流協議団の派遣、行政実務研修生受入を行うための経費								
2 平成21年度事業費								
(1) 事業費 1,375千円								
(2) 事業内容								
①交流協議団の派遣								
ア 時期 時期未定（6日間程度）								
イ 協議団 2名（うち1名は交流員）								
ウ 内容 モンゴル中央県への交流協議団の派遣。								
②行政実務研修生受入								
ア 時期 12月中旬（1週間程度）								
イ 受入人数 3名								
ウ 内容 モンゴル中央県職員の行政職員を受け入れ、鳥取県の行政制度についての研修および意見交換を実施。								

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

3 款 民生費

2 項 児童福祉費

子育て支援総室（内線：7 1 5 0）

1 目 児童福祉総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
日韓保育研修事業	1,585	1,585	0				1,585	
トータルコスト	2,414千円（前年度 1,813千円）							
従事する職員数	正職員：0.1人							
主な業務内容	関係機関との連絡調整、補助金事務							
<p>説 明</p> <p>1 事業の目的</p> <p>国際感覚豊かな保育士の養成等、保育士の資質向上を図るため、鳥取県子ども家庭育み協会が、韓国江原道保育施設連合会との研修交流のために訪韓する経費に対して助成する。</p> <p>2 事業の内容</p> <p>(1) 助成先 鳥取県子ども家庭育み協会（補助率 1/2）</p> <p>(2) 訪韓予定者 鳥取県子ども家庭育み協会々員等 約 2 0 名</p> <p>(3) 実施時期 平成 2 1 年 1 0 月（予定）</p> <p>(4) 所要経費 1, 5 8 5 千円 （内 訳） 補助金 1, 2 7 7 千円 その他事務費 3 0 8 千円</p> <p>(5) 主な研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者支援、子育て支援の取り組みと今後の展開 ・ 保育・幼児教育の充実に向けた取り組みと今後の方策 <p>【参考】</p> <p>鳥取県子ども家庭育み協会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会 員：約 1, 7 5 0 人（保育所等職員） ・ 主な実施事業 保育士に対する研修事業等 保育に関する情報収集及び会員への情報提供 機関紙の発行等 								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

教育総務課 (内線：7914)

2目 事務局費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
教育国際交流推進事業	1,854	2,038	△184				1,854	
トータルコスト	3,511千円 (前年度3,276千円)							
従事する職員数	正職員：0.2人							
主な業務内容	韓国江原道及び他国との交流連絡調整							

事業内容の説明

江原道教育庁等関係諸国の地方政府と、教育分野での交流を推進するための経費である。

(単位：千円)

区分	予算額	事業内容
(臨)交流再開実務者協議団訪韓	545	平成20年7月から中断されている韓国江原道との交流再開に向け、実務者協議団を派遣する。
韓国江原道教育監の来日受入	899	交流が再開された場合、江原道教育監の来日受入を行う。
実務者協議団の受入	410	江原道教育庁からの実務者レベルの協議団を受け入れ、次年度交流事業の実施について協議を行う。

平成21年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

博物館（電話：0857-26-8042）

4目 博物館費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
博物館交流事業	951	724	227				951	
トータルコスト	2,608千円（前年度：1,816千円）							
従事する職員数	正職員：0.20人							
主な業務内容	訪問、受入、書籍購入、連絡調整							

事業内容の説明

1 事業の概要

中国、韓国の博物館（河北省博物館、国立春川博物館）との交流や情報交換等を行う。

2 事業の内容

（単位：千円）

区分	予算額	事業内容
中国河北省博物館との交流	487	・河北省博物館訪問団の受け入れ（6名） ・情報交換 等
韓国江原道国立春川博物館との交流	464	・国立春川博物館の訪問（3名） ・情報交換 等

3 所要経費

951千円（派遣旅費、事務費等）

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

2 項 企画費

交流推進課 (内線 : 7 5 9 5)

1 目 企画総務費

(単位 : 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)米国バーモント州交流促進事業	2,915	0	2,915				2,915	
トータルコスト	5, 4 0 1 千円 (前年度 : 0 千円)							
従事する職員数	正職員 : 0 . 3 0 人							
主な業務内容	事業の企画・立案、バーモント州日米協会等との連絡調整、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、出張時の随行、通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
<p>これまで交流を進めてきている米国バーモント州において、鳥取の文化・観光の情報発信を行うとともに、次世代の交流の担い手を育成するための青少年等の交流事業を推進することにより、更なる交流の促進を図る。</p>								
2 平成 2 1 年度事業費								
(1) 事業費 2, 9 1 5 千円								
(2) 事業内容								
①とっとりの民工芸品 P R 事業								
<p>バーモント州内のデザイン学校が鳥取の木工職人によるワークショップを開催するのに併せて、同州のバーリントン市内において、県産の民工芸品を中心とした展示を行うことにより、鳥取県の文化・観光の情報発信を行う。</p>								
ア 開催時期 平成 2 1 年 7 月頃 (1 週間程度)								
イ 会 場 バーリントン市内のギャラリー								
ウ 展示概要 県産民工芸品の展示、紹介パネル (民工芸品、観光等) による P R、観光パンフレット等の配布								
②青少年交流事業の推進に向けた調査・協議団の派遣								
<p>日米協会から提案のあった同州内にある民間環境交流団体との間での、青少年等の交流事業の実現に向けて、プログラムづくりのための訪問団を派遣する。併せて、バーモント州内の学校と本県の学校との学校間交流や本県独自の英語教育などへの展開も含めた幅広い調査・協議を行う。</p>								
ア 派遣人数 5 名								
イ 派遣期間 1 週間程度								
《想定している青少年交流事業》								
<p>県内の高校生等をバーモント州に派遣し、2 週間程度ホームステイをしながら現地の高校生と一緒に環境に関するフィールドスタディを実施する等。</p>								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7595）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ブラジル交流促進事業	11,397	9,526	1,871			1,586	9,811	
トータルコスト	14,711千円（前年度：12,571千円）							
従事する職員数	正職員：0.40人							
主な業務内容	研修員・留学生受入に係る研修機関等との連絡調整、受入業務の委託団体との契約事務等							
事業内容の説明								
<p>1 事業の概要</p> <p>本県とブラジル県人会との今後の交流の継続・発展に資するため、技術研修員及び留学生を受け入れるとともに、中堅リーダーの受入を行う。</p> <p>なお、研修員の受入については、研修期間の延長やフォローアップのための再研修の新設などの見直しを行う。</p> <p>2 平成21年度事業費</p> <p>(1) 事業費 11,397千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>①【拡充】研修員受入事業</p> <p>ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、本県での技術研修の機会を与え、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。</p> <p>元研修生等からの要望に基づき、次のとおり見直しを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修効果を高めるため、研修期間を現行の10ヶ月から12ヶ月に延長する。 ・(財)自治体国際化協会の助成金を活用し、研修等のフォローアップのため、元研修生・留学生を対象とした短期間（3か月程度）の再研修を新設する。 <p>②留学生受入事業</p> <p>ブラジルに在住する鳥取県出身者の子弟に対し、本県での修学の機会を与え、ブラジルでの社会的・文化的・経済的地位の向上を図る。</p> <p>③中堅リーダー交流事業</p> <p>ブラジルから、今後の交流の中心的担い手となる中堅リーダーを受け入れて、県内のブラジル交流団体との交流や意見交換を通じ、民間主体による自立した交流の活性化を図る。</p>								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7122）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
台湾交流推進事業	2,028	4,737	△ 2,709				2,028	
トータルコスト	8,656千円（前年度：10,446千円）							
従事する職員数	正職員：0.80人							
主な業務内容	台湾台中県との連絡調整、交流事業の企画・立案、資料の翻訳、関係部署との連絡調整、交流事業を行う民間団体への支援、来県者への随行、通訳等							
事業内容の説明								
1 事業の概要								
台湾台中県との青少年同士の交流と相互理解を促進させるため、台中県からの青少年交流団を受け入れし、台中県の青少年との交流を行う。								
また、本県と台中県との交流事業について協議するために、台中県からの交流協議団を受け入れるとともに、台中県を県民に広く紹介する講演会及びパネル展を開催する。								
2 平成21年度事業費								
(1) 事業費 2,028千円								
(2) 事業内容								
①青少年交流団の受入								
ア 時期 7～8月頃 6泊7日（予定）								
イ 人数 団長はじめ生徒等20名程度								
ウ 内容 学校訪問、青少年交流、視察など								
②交流協議団の受入								
ア 時期 6～7月頃（予定）								
イ 人数 3名程度								
ウ 内容 台中県政府の協議団を受け入れるとともに、講演会及びパネル展を開催し、台中県との交流を広く県民に紹介する。								

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7122）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ブラジル日本語指導員派遣事業	3,366	3,369	△3				3,366	
トータルコスト	12,480千円（前年度：11,514千円）							
従事する職員数	正職員：1.10人							
主な業務内容	ブラジルにおける日本語指導・地域での交流活動、日本語指導員の派遣等							
事業内容の説明								
<p>1 事業の概要</p> <p>ブラジルの第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員を派遣し、日本語、日本文化の指導を通じたブラジルとの交流を図る。</p> <p>2 平成21年度事業費</p> <p>(1) 事業費 3,366千円</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>次のとおり日本語指導員の派遣を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣人数：1名 ・派遣期間：1年間（平成21年4月～平成22年3月） ・派遣先：第二アリアンサ鳥取村日本語学校 								